

No.	目名	科名	種名	調査地 (水域名・地点名)						水質指標
				多摩川			呑川		内川	
				田園調布～鶴の木緑地	六郷橋緑地	大師橋緑地	八幡橋付近	養源寺橋付近	四之橋～諏訪橋	
1	旗口クラゲ	オキクラゲ	アカクラゲ		○	○				—
2			ミズクラゲ		○	○				—
3	三岐腸	—	三岐腸目	○			○			—
4	—	—	紐形動物門		○					—
5	新生腹足	カワザンショウガイ	カワザンショウガイ科		○	○				—
6	汎有肺	モノアラガイ	ヒメモノアラガイ				○			β中腐水性水域
—			モノアラガイ科	○			△	○		—
7		サカマキガイ	サカマキガイ				○	○		強腐水性水域
8	イガイ	イガイ	コウロエンカワヒバリガイ		○	○			○	—
9	ウグイスガイ	イタボガキ	マガキ						○	—
10	マルスダレガイ	フナガタガイ	ウネナシトマヤガイ						○	—
11		シジミ	ヤマトシジミ		○	○				β中腐水性水域
12		ドブシジミ	ドブシジミ科	○						β中腐水性水域
13	サシバゴカイ	ゴカイ	カワゴカイ属		○	○			○	—
14	イトゴカイ	イトゴカイ	イトゴカイ科			○			○	—
15	ケヤリムシ	カンザシゴカイ	カンザシゴカイ科			○			○	—
16	イトミミズ	ミズミミズ	ミズミミズ科	○			○	○	○	—
17	吻無蛭	イシビル	シマイシビル	○						α中腐水性水域
—			イシビル科	△			○	○		—
18	フジツボ	フジツボ	ヨーロッパフジツボ		○	○			○	—
19			シロスジフジツボ						○	—
20			ドロフジツボ		○					—
—			フジツボ科			△			△	—
21	ヨコエビ	ユンボソコエビ	ユンボソコエビ科		○	○			○	—
—		—	ヨコエビ目			△			△	—
22	ワラジムシ	ミズムシ (甲)	ミズムシ (甲)	○						α中腐水性水域
23		コツブムシ	コツブムシ科						○	—
24		フナムシ	キタフナムシ		○	○			○	—
25	エビ	ヌマエビ	カワリヌマエビ属	○			○			—
26		テナガエビ	テナガエビ	○	○				○	—
27			シラタエビ		○	○			○	—
28			スジエビ	○						貧腐水性水域
—			スジエビ属		△	△			△	—
29		アメリカザリガニ	アメリカザリガニ	○						α中腐水性水域
30		ワタリガニ	チチュウカイミドリガニ		○				○	—
31		ベンケイガニ	アカテガニ			○				—
32	エビ	ベンケイガニ	クロベンケイガニ		○	○			○	—
33			ベンケイガニ			○				—
34		モクズガニ	モクズガニ	○			○	○		—
35			アシハラガニ		○	○			○	—
36			ケフサイソガニ			○				—
37			イソガニ						○	—
38			タカノケフサイソガニ		○	○			○	—
39		コメツキガニ	チゴガニ		○	○				—
40		オサガニ	ヤマトオサガニ		○	○			○	—
41	カゲロウ (蜉蝣)	コカゲロウ	コカゲロウ科	○			○			—
42	トンボ (蜻蛉)	イトトンボ	イトトンボ科		○					—
43		サナエトンボ	サナエトンボ科	○						—
44		エゾトンボ	コヤマトンボ	○						β中腐水性水域
45		トンボ	シオカラトンボ	○						—
—			トンボ科	△						—
46	カメムシ (半翅)	アメンボ	アメンボ				○	○		—
47			ヒメアメンボ		○					—
48		ミズムシ (昆)	チビミズムシ	○						—
—			チビミズムシ属	△						—
49	トビケラ (毛翅)	シマトビケラ	コガタシマトビケラ属	○						β中腐水性水域
—			シマトビケラ科	△						—
50		ニンギョウトビケラ	ニンギョウトビケラ科	○						貧腐水性水域
51	ハエ (双翅)	ユスリカ	ユスリカ科	○			○	○	○	—
52		ブユ	アシマダラブユ属				○			貧腐水性水域
計	21目	38科	52種	19種	21種 44種	20種	11種	8種	21種	—

注1

種名や種順等は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト令和5年度版」(国土交通省、令和5年)に準拠した。

注2

チビミズムシ属、モノアラガイ科など表記したものについては、他種と重複する可能性がある場合は種数の合計には含めなかった。なお、種数の合計に含めないものは△で記した。

注3

水質指標：底生生物の水質指標性については「環境Eco選書2 河川環境の指標生物学」(北隆館、2010)を参考に整理した。なお、河川下流域(潮感域や干潟)などに生息する種の多くは水質指標性に関する情報は得られなかった。

貧腐水性水域

清潔な水域

β中腐水性水域

やや汚濁した水域

α中腐水性水域

かなり汚濁した水域

—

強腐水性水域

極めて汚濁した水域

—

—

不明